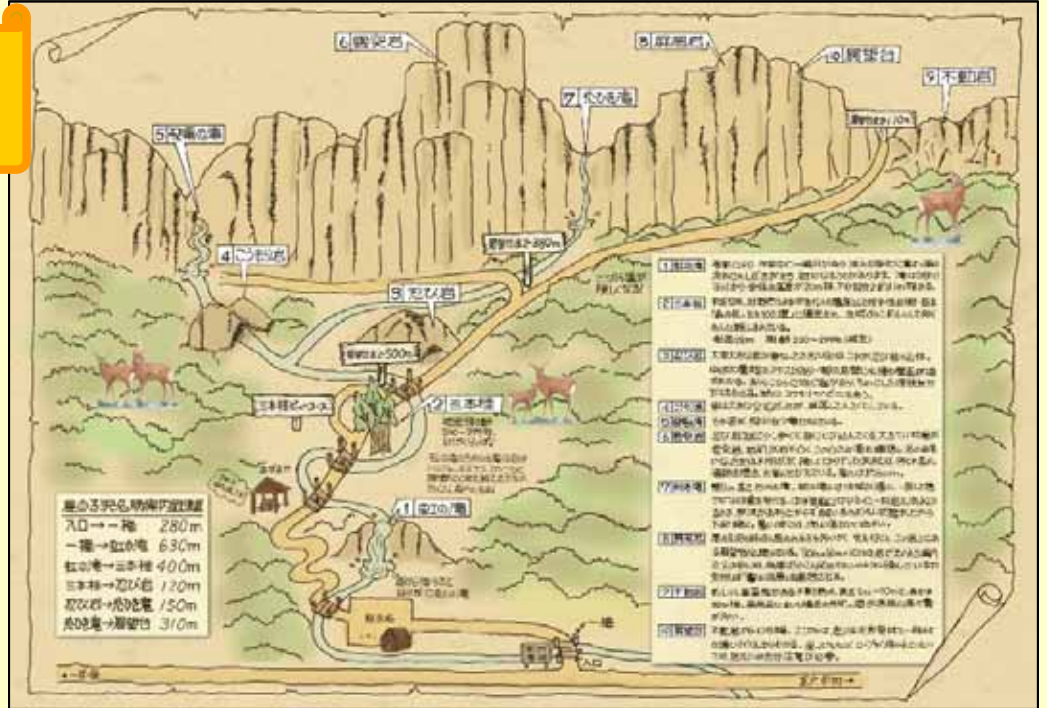


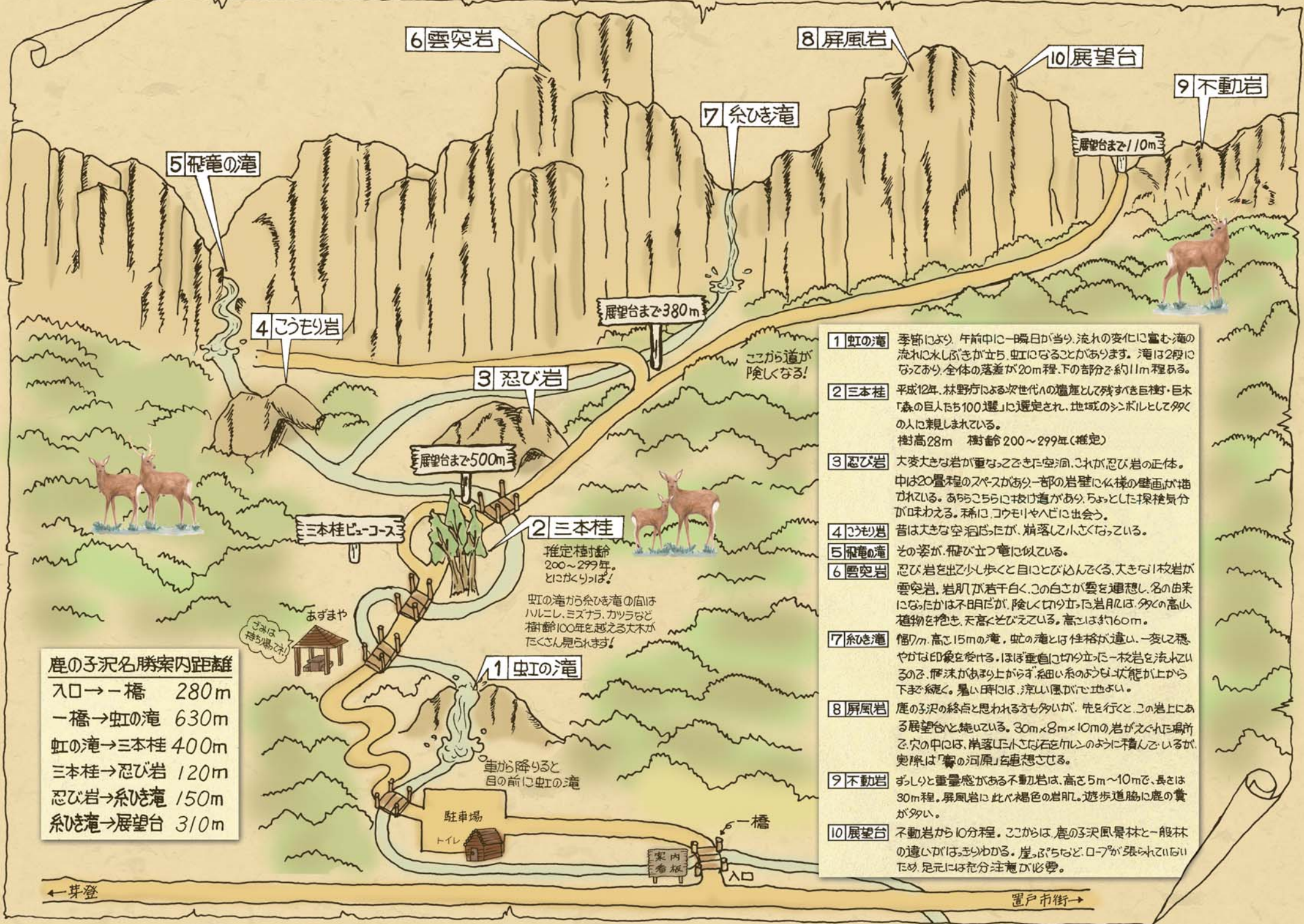
北海道 ウォーキング・ルート情報 網走圏

所在場所	北海道常呂郡置戸町
コースの名称	鹿の子沢森林ウォークコース
コースのご紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・林野庁制定の森の巨人たち100選に選ばれた樹齢約300年の「巨木三本柱」 ・国有保安林で、原始的な森が残された癒しの空間です。 ・虹の滝、糸ひき滝、飛竜の滝の三つの滝と雲突岩、屏風岩等の奇岩は圧巻。

ルート・マップ (拡大できます)



始点・終点	置戸町字常元	
距離	片道約1,000m 往復2,000m	
所要時間(目安です)	約90分	
利用可能期間	冬季間については除雪をしていません、歩くスキー、スノーシューであれば可	
案内標識	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿の子沢森林ウォークコースには誘導板設置有り ・道道入り口に案内標識有り 	
トイレ・休憩施設	トイレ：1箇所駐車場に設置、休憩施設：あずまや1箇所、水飲施設は無し	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・入林の際には、入り口に設置の入林者名簿に必ず氏名、住所を記載願います。 ・倒木、スズメバチ等の危険情報は町農林商工課へお問い合わせ下さい。 	
交通アクセス	公共交通機関	バス：北海道北見バスターミナルから勝山温泉行き約70分、勝山温泉下車徒歩40分
	自家用車	「旧ふるさと銀河線置戸駅」より車で15分
	駐車場	あり：無料 乗用車約15台、大型バスは進入不能、小型マイクロバスは可
周辺観光資源等	森林ウォークの後には、勝山温泉「ゆうゆ」、鹿の子温泉「鹿の子荘」の温泉で汗をお流しください。	
管理主体 (問い合わせ先)	名称	置戸町農林商工課商工観光係
	住所	常呂郡置戸町字置戸181番地
	電話	0157-52-3311(内線302)



鹿の子沢名勝案内距離

入口→一橋	280m
一橋→虹の滝	630m
虹の滝→三本桂	400m
三本桂→忍び岩	120m
忍び岩→糸ひき滝	150m
糸ひき滝→展望台	310m

- 1 虹の滝** 季節により、午前中に一瞬日が当り、流れの変化に富む滝の流れに水しぶきが立ち、虹になることがあります。滝は2段になっており、全体の落差が20m程、下の部分を約11m程ある。
- 2 三本桂** 平成12年、林野庁による次世代への遺産として残すべき巨樹・巨木「森の巨人たち100選」に選定され、地域のシンボルとして多くの人に親しまれています。
樹高28m 樹齢約200~299年(推定)
- 3 忍び岩** 大変大きな岩が重なったことで空の空洞、これが忍び岩の正体。中は20畳程のスペースがあり、一部の岩壁に仏様の壁画が描かれています。あちこちに抜け道があり、ちょっとした探検気分が味わえる。稀に、コウモリやハビに出会う。
- 4 こもり岩** 昔は大きな空洞だったが、崩落して小さくなっている。
- 5 飛竜の滝** その姿が、飛び立つ竜に似ている。
- 6 雲突岩** 忍び岩を出て少し歩くと目にとび込んでくる、大きな1枚岩が雲突岩。岩肌が若干白く、この白さが雲を連想し、名の由来になったかは不明だが、険しく切り立った岩肌は、多くの高山植物を抱き、天高くとびえている。高さは約60m。
- 7 糸ひき滝** 幅7m、高さ15mの滝、虹の滝とは性格が違い、一気に穏やかな印象を受ける。ほぼ垂直に切り立った一枚岩を流れているので、飛沫があまり上がらず、細い糸のぶらぶら状態が上から下まで続く。暑い時には、涼しい風が心地よい。
- 8 屏風岩** 鹿の子沢の終点と思われる方も多いが、先を行くと、この岩上にある展望台と続いている。30m×8m×10mの岩がくぼんだ場所。穴の中には、崩落した小さな石を丸いのように積み重ねているが、実際は「響の河原」を連想させる。
- 9 不動岩** ざらりと重量感がある不動岩は、高さ5m~10mで、長さは30m程。屏風岩に比べ褐色の岩肌。遊歩道脇に鹿の糞が多い。
- 10 展望台** 不動岩から10分程。ここからは、鹿の子沢風景林と一般林の違いがはっきりわかる。崖、ぶちなど、ロープが張られているため、足元には充分注意が必要。